

あいみ富有の里

平成30年 4月 2日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyuu350464@yahoo.co.jp

～広報誌 第115号～

原木シイタケ植菌第2弾

むら・まち支え合い共生の里事業



中山間地域の農村(富有の里)と市街地住民(米子市就將自治連合会)が連携し、農業・農村の活性化につなげることを目指し「むら・まち支え合い共生の里」事業の今年度最後の活動で、3月3日、原木椎茸づくりを行った。

むら・まち支え合い共生の里事業は、平成28年度から3年間、県と町から支援を受けて実施しているもので、農地の保全活動や遊休農地を利用した農産物生産・加工品づくりに取り組んでいるもの。

今回はホダ木(100本)に「茸王115」の植菌作業をし、農村の恵みを体験した。



2017年 協議会の主な活動

(総務企画部)

むら・まち支え合い共生の里
遊休農地解消モデル事業
特産品開発モデル事業
都市部住民との交流
地域交流施設プラン策定
えぶろん交流拠点 青空市



2017年 協議会の主な活動

(生涯学習部)
あいみ地区合同運動会
グラウンドゴルフ大会
青パト (下校時見廻り)

(地域づくり部)
不法投棄監視パトロール
イルミネーション装飾
除雪支援 (通学路)
朝鍋ダム周辺管理業務

(ふれあい部)
敬老会
笹まきづくり
歳末米粉餅配布
合同いきいきサロン交流会



写真で見る 活動内容の紹介

行事案内

富有の風

「えぷろん」敷地内に完成した、賀野地域交流拠点施設の愛称が検討委員会愛称選考会で応募50件の中から「エンガーノ富有」が採用された。

エン「縁：交流・宴：賑わい、援：地域を応援
 ヌ：賀野のノミクス (造語)」

ガーノ「賀野をかわいらしくイメージ」

エンガーノ：建物の特徴、縁側 (えんがーわ)
 大人も子供も多世代が集い、学び活躍できるそんな場所として・・・そして富有の里の「富有」で結語。

エンガーノ富有

とても素敵な愛称となった。(Y)

★代表者会

日時：4月14日(土)17:00～「エンガーノ富有」

★評議会

日時：4月20日(金)19:00～「エンガーノ富有」

★まちの保健室

日時：4月26日(木)9:30～「エンガーノ富有」

★えぷろん富有の里春祭り

日時：4月29日(日)11:00～14:00「チラシ参照」

◎富有の里広報誌はバックナンバーで見ることができます。
 パソコンで南部町HP→地域振興協議会→富有の里→広報